

最大 優最
荏原製作所



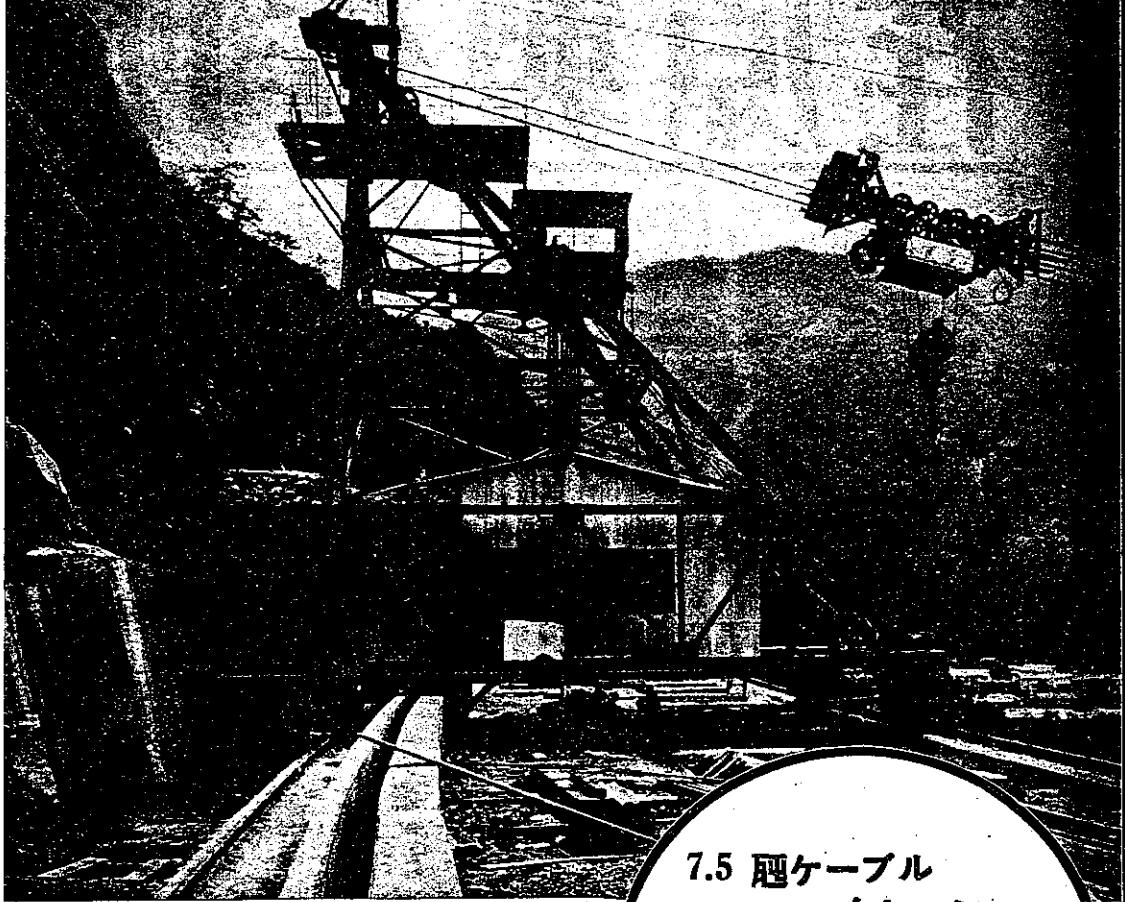
東京市下水用エハラ軸流ポンプ

ポンプ 水車
送風機 濾過機

東京市品川区西品川二丁目七五〇

大阪朝日ビルヂング 福岡市片土居町四一 京城府長谷川町五〇

日立ケーブルクレーン



7.5 匁ケーブル クレーン

九州送電株式会社納
本機は堰堤の築造用コンクリ
ート等の運搬に使用されるも
ので斯の如き大規模なケーブ
ルクレーンは本邦最初のもの
であります。

仕 様

型式	片側可動型複線式
荷重	コンクリート 7.5 匁
徑間	340 米
揚程	112 米
揚 卸	30 米毎分 85-110 馬力
揚 卸	60 米毎分
横 行	240 米毎分 130 馬力
縦 行	6 米毎分 10馬力 2 臺
電源	200 V 50~



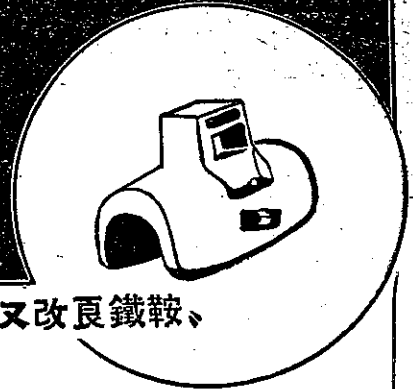
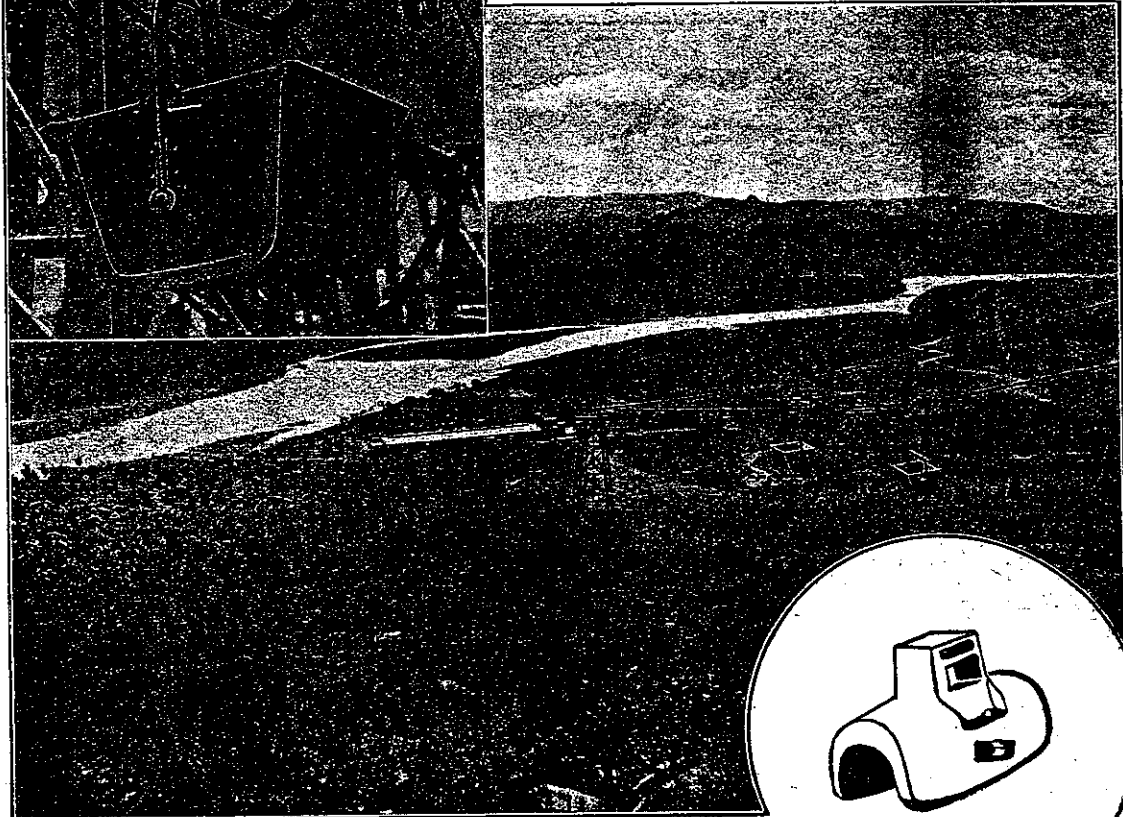
日立製作所



中心把索三點支持屈曲緩和
 每時六〇屯單線

專賣特許
土持式索道

【カタログ贈呈】
 (滿洲國本溪湖索道)



◁滑ラ又改良鐵鞍▷

東京索道株式會社

東京市荒川區尾久町五丁目七六三番地

電話 下谷 (63)三〇五番・三〇六番

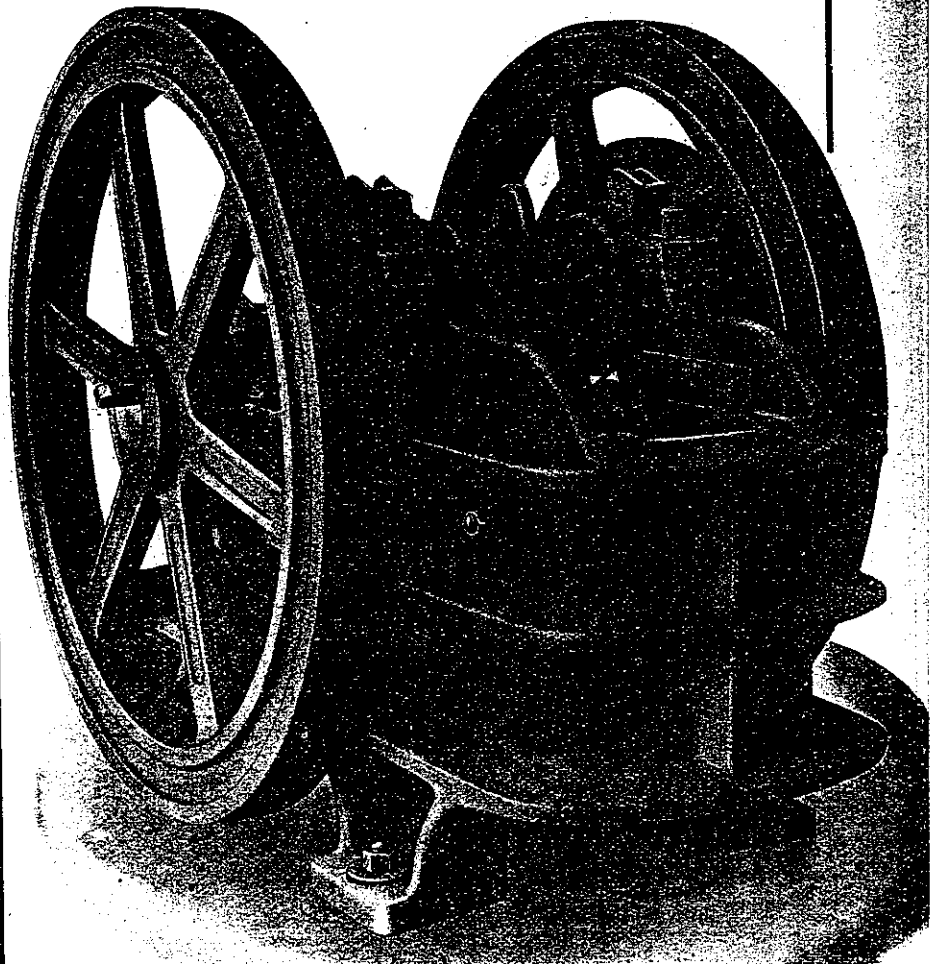
總代理店 淺野物産株式會社本支店

營業種目

各種 碎石機
各種 捲揚機
各種 ポンプ
セメント 注入機
コンクリートミキサ
アスファルトプラント
ロードローラー
各種 運搬設備
特許ローリングダム
各種 水門扉
鐵骨建築及橋梁
鑛山用諸機械

設計・製作

10' × 7' 鑄鋼型ブレーキクラツシャー

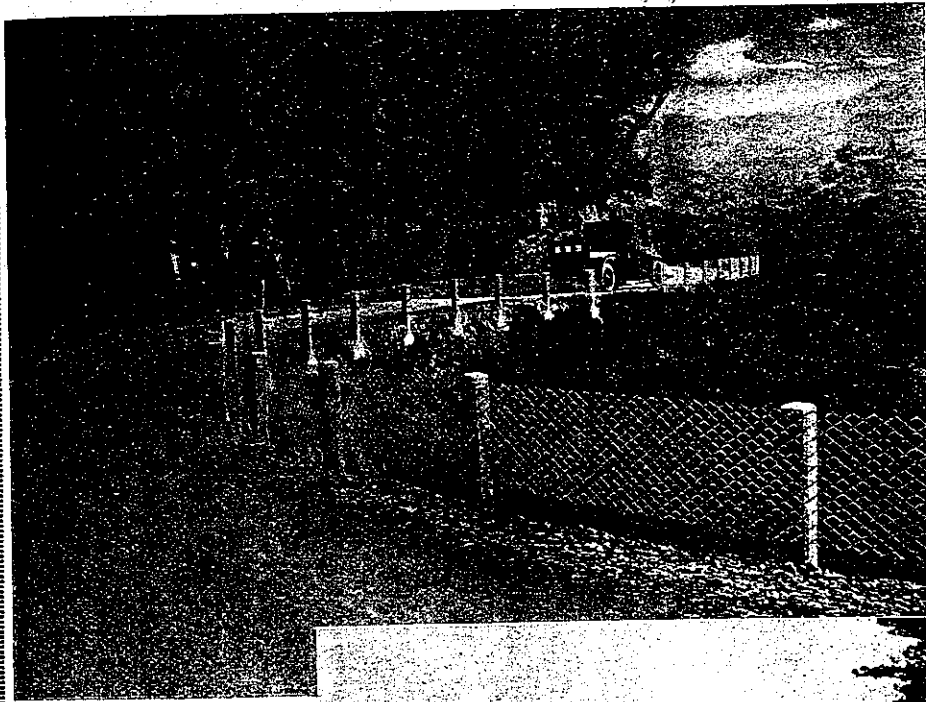


東京市城東區龜戸町九丁目八十七番地

田原製作所

電話墨田(74)〇〇二六・三四一六・五一〇九番

川崎式自動車保護網
道路危険防護用



河川工事用
特許川崎式鐵線蛇籠
(形狀各種アリ)

月報カタログ謹呈

東京市芝區田町二丁目

川崎鐵網工場

出張所 大阪市北區道本町 京城府古市町四三 札幌市北四條東一丁目

優₃鐵管

ヒュームパイプ

用途

管線 線管 管管 管管 管脚
 壓 壓 導 暗 設 用 風 油 水 水
 內 外 話 大 埋 澆 送 管 導 送 橋
 道 道 電 用 線 灌 用 湯 氣 管 及
 水 水 信 道 電 水 山 泉 力 筒
 上 下 電 鐵 送 排 鐵 溫 水 脚 門



日本ヒューム管株式會社

東京市京橋區銀座六丁目五ノ二

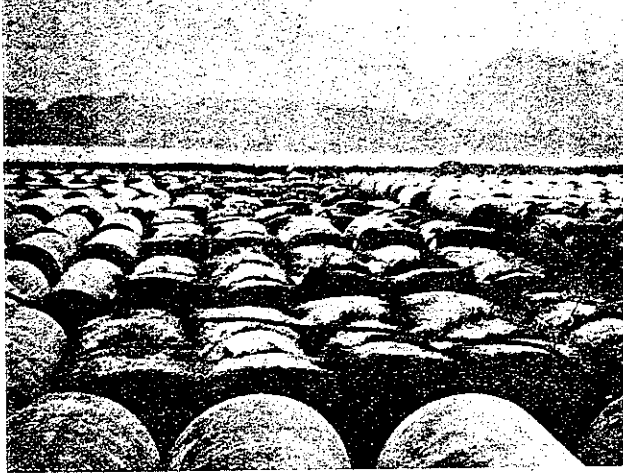
電話銀座區 5426・5427・5428番

支 店
 工 場
 出 張 所

大阪市西區土佐堀通二丁目九番地
 橫濱市鶴見區潮田町二八八八
 尼崎市外大庄村中濱北西ノ切五四
 門司市北區白木崎
 札幌市三條東四丁目一番地
 朝鮮京城府漢江通一三番地

電話土佐堀 5462・5463・5464
 電話鶴見…………… 209
 電話尼崎…………… 998
 電話…………… 548 1931
 電話…………… 598
 電話龍山…………… 742 1226

特許
 ヒューム鋼管
 電弧銲接鋼管
 ヒューモゼニアス管
 (ニューヒューム管)
 一般製罐(タンク類)



日本レーヨン會社江津工場給水工事用
 帝國ニューヒューム管

徑九〇〇糎及八〇〇糎延長九〇〇米
 試驗水壓一〇〇封度(驚異的高壓ヒューム管)
 出張製作工場置場の一部

●營業所 東京市大手町日清生命館
 電話九ノ内(23)三、八四九、八六八
 ●工場 横濱市鶴見區大黒町一四番地
 電話鶴見長二、四五六
 帝國ニューヒューム
 鋼管株式會社

(御申越次第型錄贈呈)

活版部
 三秀舎
 平版部
 方英社
 印刷 刷 刷 刷 刷 刷 刷
 各 種 各 種 各 種 各 種
 製 各 種 製 各 種 製 各 種 製 各 種
 印 刷 印 刷 印 刷 印 刷 印 刷 印 刷

活版部

三秀舎

東京市神田區美土代町
 電話神田二八五九番
 電話神田二八六九番
 電話神田三五三〇番

平版部

方英社

東京市神田區美土代町
 電話神田一三七〇番

橋 梁



弊社製作架設 = 係ル東京府與多摩橋

橋 梁 鐵 骨
鐵 塔 水 門
製作並組立架設

合 資
會 社

宮 地 鐵 工 所

社 長 宮 地 榮 治 郎
技 師 長 志 賀 僑 介

工 場 東 京 市 城 東 區 南 砂 町 九 丁 目 二 四 七 〇

電 話 本 所 2 6 3 5, 3 6 0 5, 6 1 3 5

分 工 場 東 京 市 城 東 區 大 島 町 一 丁 目 二 二 六

電 話 本 局 5 3 3 3

名 古 屋 支 店 名 古 屋 市 西 區 本 重 町 一 丁 目 二 〇 三

電 話 本 局 4 1 3 3

大 阪 支 店 大 阪 市 西 淀 川 區 塚 本 町 五 〇 二 ノ 三 〇

電 話 福 島 3 8 7 7

九州帝國大學教授 工學博士 吉田德次郎著

四六倍判布裝本全一冊・改正定價八圓八十錢
七百四頁・圖三八〇版・内地送料三十三錢

增訂 鐵筋コンクリート設計法

全部增訂改版

前版に比して五百五十五頁

昭和六年六月本書發行以來、多大の好評を博しましたが、其後今日迄の間に、土木學會協定の鐵筋コンクリート標準示方書が昭和十一年十月に改訂された外、日本工學會・建築學會等に於ても斯道關係の諸標準が確立せられ、又鐵筋コンクリートの設計、施工も大分進歩しました。それで第五版に於ては

(一) 應用力學用語及コンクリート用語は、日本工學會用語統一調査委員會決定の用語に一致させ、

(二) 建築に關する監督官廳の許可を必要とする鐵筋コンクリート構造物の設計施工をされる人の爲に土木學會の標準示方書の外、建築學會の標準仕様書及計算標準の條項をも記載し、

(三) 最近進歩せる鐵筋コンクリートの設計及施工に順應し、舊版を徹底的に書改め百五十頁の増頁をなし、又、多くの表を追加して計算に便ならしめました。故に本書は當事者として必ず知らねばならぬ斯道の理論と實際とを最新平易に詳述したものでありまして、又これから斯學に入門される方も此諸種の標準規定に準據してある本書に學ばれる方が正確で、將來當事者となつて直ぐ役に立つことになりす。土木・建築關係者は何をおいても一讀の程を願上す。

圖五十版を増し面目全く一新す!

其他の内容特色

- ▲上述の異色ある著述的機構の下に編を〇總編(鐵筋コンクリートの本質及發達、製作、性質等)〇鐵筋コンクリートの部材に於ける應力の計算及斷面の算定〇鐵筋コンクリート部材の設計(章目以下は内容見本参照)等に大別し、一正確な圖と公式並に適切な例題を掲げたること。
- ▲斯學の入門より容易に其淵奥に通曉せしむるやう平易に判り易く詳述したこと、これは斯學界の最高權威たる吉田博士にして初めて成し得る難事である!
- ▲諸出版費の騰貴に不拘百五十頁、五十圖の大増訂に對し舊版定價七圓八十錢より僅か一圓の値上げに止め、極力購讀者本位に最廉價を以て提供すること。
- ▲此著者、此内容、此廉價!!眞に是れ、本邦類書中の最優完備の大著たる所以!

工學博士 久野重一郎 最小二乗法の用ひ方 正價三圓九十錢 内地送料卅三錢

阪大教授 岡谷辰治著 新力學大要 正價三圓八十錢 内地送料廿一錢

工學博士 關信雄著 測量學精義第一編 正價一圓三十錢 内地送料廿一錢

京大教授 高橋逸夫著 橋梁工學特論第一編 正價五圓五十錢 内地送料卅三錢

養賢堂

株式會社

東京市本郷區森川町七〇番 振替東京二五七〇〇番

發行所

土木工學教科書

共同編輯

鐵道技師・工學士 沼田 政矩
 鐵道技師・工學士 稻葉 權兵衛
 日本大學教授・工學士 富山 道三
 內務技師・工學士 末森 猛雄
 內務技師・工學士 菊池 明
 東京市技師・工學士 岩崎 瑩吉

工業總動員の強調されつゝある時、一般工業教育の普及こそ必須の緊要事である。爰に鑑み我國土木工學界の權威俊銳に囑し本教科書を編む。正に之れ學生並に一般初步技術者の斯與研鑽の絶好伴侶である。

道路工學

本書は技手又は比較的初步の技術者に道路工學の全般を講述したもので、近代道路工學の一切は本書に悉く。

菊判上製一三三頁
 定價 八五錢
 送料 一〇錢

上水道及下水道

第一編に上水道の全般を叙べ、第二編に下水道を詳す。配管は厳正にして適確、新製人間の嚆矢として絶好。

菊判上製一〇三頁
 定價 八五錢
 送料 一〇錢

測量學

經緯より略測法、測角測量、傾斜測量、水準測量、視距測量、地形測量、其他測量全般を悉く。

菊判上製一一〇頁
 定價 八五錢
 送料 一〇錢

發電水力

發電力より水力、發電計畫、取水堰堤、高壓堤、取水口門閘、水塔、沈砂池、水槽、水壓變換器、水車等。

菊判上製一〇〇頁
 定價 八〇錢
 送料 一〇錢

施工法

概めて平明に土木施工の全般を闡明し水もので、第一編土工、第二編土工、第三編基礎工、第四編構造工法等。

菊判上製一〇〇頁
 定價 一〇〇錢
 送料 一〇錢

土木製圖

基礎土木製圖の精選書として、時のため、内容を製圖用器械器具及製圖法に分ち、容易に研鑽の要訣を闡明す。

菊判上製七六頁
 定價 一〇〇錢
 送料 一〇錢

仕様及見積

土木關係者の何人も必備の好書で、仕様書、見積書、購買入札書必得書及契約書等の條章を收め理解の便に資す。

菊判上製一三三頁
 定價 九〇錢
 送料 一〇錢

鐵道工學

鐵道工學の全般を平明に説明し之が理論と技術を講述したもので技手並に青年技師等、必備不可不讀の好書。

菊判上製一七〇頁
 定價 一四二〇錢
 送料 一四錢

港灣工學

先づ港灣一般より説き之が波、潮、要素、調査等を叙べ、次で港灣工事の全般を明にしたものである。

菊判上製一四四頁
 定價 九〇錢
 送料 一〇錢

水理學

水の性質より脱き起し、浮水壓、流水の理論、孔口、堰、水路の流速、管路開水路、地下水、動壓力等を詳す。

菊判上製九三頁
 定價 八〇錢
 送料 一〇錢

- 河川工學 (近刊)
- 橋梁工學 (近刊)
- 應用力學 (近刊)
- コンクリート及鐵筋コンクリート (近刊)
- 都市計畫 (近刊)
- 應用地質學 (近刊)

發兌 東京市神田區駿河臺三丁目九番 共立社會資社 電話 一五八二番

アスル工學全集

近刊

／筆執の者威權るす代表を門部各／粹精の本日業工
／成集大一の識知新最快明潔簡り巨に般全の業工

鐵道設計及施行(一)	尤彈性學	鐵道線路の構造及程度
炭法	工學博士 辻二郎	工學博士 小野諒兄
北大教授 高桑建	工學博士 小野諒兄	工學博士 小野諒兄
東大助教授 山下英男	工學博士 小野諒兄	工學博士 小野諒兄

コンピュータ特殊用場工

著二 德 賀 大 授教大北
ち即項事要重るせ聯關にンピータ特殊用場工は書本
構機の置裝配調運調性濟經と價配ンピータの内場工
の數多も而快明易簡て就に等造構のンピータ型近最
。るあでのもたし説解を點要の共てけ括を表圖

要綱筒啣

著郎三新野佐 授教大北
とンボ特殊の外以れそとンボ巻渦とンボ復任
べるなてい、就に造構と論理のそ、てし別大につ三の
ま含はにンボ又し述説く無所すら偏も而に深簡く
す並併も等手接力水、置裝速減液、スレフ、なれ

II 準標業作造鑄

行發會協物鑄本日
方兩者用使地實び及者造製物鑄内部が部本政經軍海
技を究究研の億數と月歳の年多め集を威權流一の面
技業作の其と系連るた然整の業工關念るせ成完てし
料資大一るな重貴ため極を術り鎮を技、奥祕の術

梁續連

著平福屋野鷹、士博學工
置て於に等計設機械に並木土、築建は題問の梁續連
に並造トリークンコ筋鐵でのもの性要重る來て出々
の法角測は書本。るあでのもき廣用應て於に造構鋼
。す述詳を用應其し明説を法表作的械機へ述を用應

行刊々續下以

鐵道コンクリート	基礎工	化學機	超高壓機	船舶用機
トランシット測量	法工學博士小川敬次郎	法工學博士八田四郎次	法工學博士山内二雄	關東大教授山内二雄
工學博士小川敬次郎	工學博士小川敬次郎	工學博士小川敬次郎	工學博士小川敬次郎	工學博士小川敬次郎

學法療氣電

著共一 壽 野 日 郎 一 嘉 鍋 眞
病のてべすど人殆はれす用使にみ巧を之は法療氣電
各の法療氣電は書本。る來出が事するすと症應適を氣
てしと主し錄果說解に易平單簡を點要の共て就に種
。す示指を念徹に爲の々方るは携に學工氣電

罐汽蒸

著夫英原吉 授教助大北
に時同とるべ述を向動の近最てい、就に罐汽蒸用力動
基もて就に式型確的統確るみてれらひ用く廣在現向
裝屬附の他の其趣しと標目をとこるへ與を鐵知的健
。るあで著快の體必家際實たし述記もてし關に置

▶ 入置揮表圖明説・外内頁百二・判紙半菊 ◀
▶ 意隨擇選・本酒瀨入函裝スーロク圓 ◀

II 論理機動發空航

著一 義 山 森 士學工
進日。るあで事要重大最の下現圖が我は充擴の空航
こし處に達發の機動發空航いなら知を慮む止、歩月
易平に深簡を論理るな遠深のこに更し討檢批判をれ
取作長計設の機動發空航でのもためとまよく須要に
。るあく著名の携必の々方るれさ事從にひ扱

送料 十錢
圓一册各 定價

スルア 電氣工學 座講大 卷二 廿三 各各

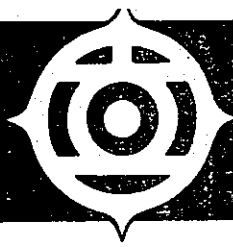
スルア 機械工學 座講大 卷八 十三 各各

大講座 工學土木

町保神・田神・京東
ス ル ア
八八八四二 京東替振
六七一・二・五七一・二 段九話電

見本 內容 進呈
▲各卷讀切▲
▲特製豪華版▲
▲總クローズ裝▲
▲圖表、例題等滿載▲
▲菊判三百五十頁▲
▲全十九卷▲
▲各卷二圓八十錢▲
▲送料十四錢▲

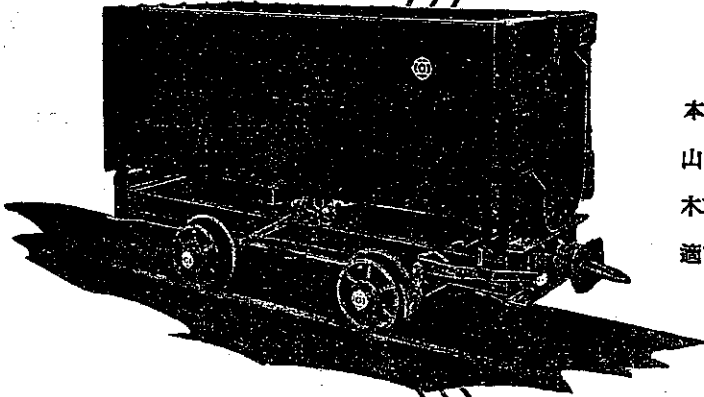
本配同三十第
長課術技二第省務内
士博學工
著次雅木鈴
學工灣港



日立製作所

東京・丸の内

鋼製運搬車



本器は鑛山の鑛石運搬、炭山の石炭積出、或は各種土木工事場の土砂運搬等に好適であります。

日立サンドポンプ

本機は極めて優秀なる性能を有し次の如き方面に廣く使用されて居ります。

鑛山用 精練に於ける各種砂泥の取扱

炭坑用 坑道堀通中又は洗炭場に於ける泥水の取扱

土木用 砂泥の處理、碎石砂利等の水洗装置、小規模のドレツジャー

化學工業用 製藥、製鹽、製糖、製油、肥料、曹達工業等、其他セメント工業用

